

春田紗良 Sara Haruta

描くという行為を共感覚者、特に色字共感覚者の立場から捉えたいと考えています。

色字共感覚とは、文字を見たときに色や形、奥ゆきやひとの気配を感じとる能力です。

文字の世界に見える色彩やひとの気配を、画面上にひとつの“画中界”としてつくりあげます。



【略歴】

1993年 愛知県瀬戸市生まれ

2019年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程油画専攻修了

現在同大学院美術研究科博士後期課程油画専攻在学中

【出展歴】

2018年 「第52回レスポワール展」銀座スルガ台画廊（銀座・東京）

「call feeling/trappis&cookie」スローギャラリー（国分寺・東京）

2019年 「第67回東京藝術大学卒業・修了作品展」東京藝術大学（上野・東京）

「神山財団 第五回卒業成果展」FEI ART MUSEUM YOKOHAMA（横浜・神奈川）

2020年 「神山財団 第六回卒業成果展(受賞作品)」AXIS Gallery（六本木・東京）

「佐藤美術館 第29回奨学生美術展」佐藤美術館（新宿・東京）

【受賞・収蔵歴】

2017年 台東区長賞、O氏記念賞

神山財団芸術支援プログラム 奨学第4期生

2019年 帝京大学作品蔵

公益財団法人佐藤国際文化育英財団 佐藤美術館奨学生

神山財団第五回卒業成果展 優秀賞